

大学名：鳴門教育大学

ASPUnivNet の 4つの機能	評価項目	事例記述
<p>学校のユネスコスクール加盟を支援します。</p>	<p>1. ユネスコスクール加盟を希望する地域の学校から相談があったときにそれに応じることができた。</p>	<p>2022年度は高知県の県立高校1校と公立(市立)小学校1校、また徳島県の中等教育学校1校から申請希望があり、活動や報告書の作成方法について助言・指導を行った。</p>
	<p>2. ユネスコスクール・チャレンジ期間実施校に対する相談に応じることができた。</p>	<p>2022年度、上記の合計3校がチャレンジ期間を実施、開始時に活動方針について助言・指導を行った。</p>
	<p>3. 地域の加盟済のユネスコスクールに向けてESD/SDGsをリードする学校としての「質の向上」にかかわる支援を行うことができた。</p>	<p>該当無し・情報無し。</p>
<p>大学の持つ知的財産をユネスコスクールの活動に提供します。</p>	<p>1. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールに向けた支援(資料提供やコーディネート、出前授業やワークショップなど)を行うことができた。</p>	<p>ユネスコスクール対象としては該当無し・情報無し。</p> <p>ただし、ユネスコスクールではないが、徳島市内の県立高校へESD/SDGsに関する自主学習の発表会に参加してその後アドバイスをを行った。(SDG4を担当)</p> <p>徳島県内においては他の大学教員も近隣の県立高校等で同様の助言・指導を行っている。</p> <p>また、大学に所属している留学生(さまざまな国の教員・教育省関係者(JICA留学生))を徳島県内外の小中学校・高等学校(一部ユネスコスクールも含む)へ連れていき、またはオンラインで児童・生徒との交流を行った。</p>
	<p>2. 研修会やワークショップを地域のユネスコスクールと協働して開催することができた。</p>	<p>該当無し・情報無し。</p>
	<p>3. 大学の資源を活用して、地域のユネスコスクールと協働で教材やモデルプロジェクトを開発することができた。</p>	<p>該当無し・情報無し。</p>
<p>地域の教育機関とユネスコスクールとの連携を促</p>	<p>1. 地域のステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることが</p>	<p>該当無し・情報無し。</p>

進めます。	できた。	
	2. ユネスコスクールと地域の多様なステークホルダーとを結びつけることができた。	該当無し・情報無し。
	3. ユネスコスクールに関連した地域教育委員会との連携や地域における大学間の連携を促進することができた。	該当無し・情報無し。
国内外のユネスコスクールとのネットワークづくりを支援します。	1. 地域をこえた国内外の多様なステークホルダーにユネスコスクールの存在や意義について知らせることができた	該当無し・情報無し。
	2. 地域をこえた国内外のユネスコスクールと協働で活動することができた。	上述もしたが、ユネスコスクールではないが、大学に所属している留学生（さまざまな国の教員・教育省関係者（JICA 留学生））を徳島県内外の小中学校・高等学校へ連れていき、またはオンラインで児童・生徒との交流を行った。
	3. ユネスコスクールがグローバルな活動することについてそれを支援することができた。 （例：ユネスコスクールの国境を越えた交流、海外とのオンライン交流、海外のプロジェクトへの参加など）	該当無し・情報無し。
その他の活動	1. 大学内でユネスコスクールの存在や意義について広く知らせることができた。	鳴門教育大学教員教育国際協力センターの web ページ上においてユネスコスクールの状況や活動支援を行っていることを広報している。 http://www.naruto-u.ac.jp/incet/activities/activities08.html
	2. 学部大学院の教育課程でユネスコスクールにかかわる教育を行うことができた。	個人的にはユネスコスクールに直接関わる授業を行っていないが、場合によってはユネスコスクールについて言及する時もある。 しかし、学内には 100 名以上の教員がおり、世界遺産や異文化理解・国際理解をテーマにしている授業もあるため、ユネスコスクールの活動などを紹介している教員がいる可能性もある（情報が無いため実態は不明）。
	3. 調査研究活動でユネスコスクールに関連した調査研究を行うことができた。	該当無し・情報無し。
	4. 自由記述	四国内のユネスコスクールは四国の東北端に位置している鳴門教育大学との物理的距離があるため、鳴門教育大学よりも、より近くにある大学や各地域の団体や組織に活動支援を依頼しているようである。また、ESD コーディネーターがいる地域ではその方々が主に資料提供やコーディネートをおこなっているようである。

		<p>そのため、申請支援を除き、鳴門教育大学にユネスコスクールから活動支援の相談や依頼が無いのが現状となっている。</p> <p>また、学内の情報が集約されていないため、「該当無し・情報無し」の項目が多くなっている。 (「該当無し」は少なくともユネスコスクールの活動支援を担当しているセンターを通しての実績がない状態である。しかし、センターを通さず個人で学校の活動支援等をしている場合、その情報についてはセンターでは把握できないため「情報無し」としている。)</p>
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------